

青い森通信

2017年2月号

目次

- 1 センターからのお知らせ 2p
(1) ご利用ください
(2) 雑誌の紹介
(3) 青い森通信のご利用について
- 2 新刊録音図書の紹介 3p
- 3 新刊点字図書の紹介 10p
- 4 おすすめ図書の紹介 15p
- 5 サピエ図書館人気図書ランキング 16p
- 6 2月のカレンダー 17p

編集・発行	青森県視覚障害者情報センター
開館時間	平日 月曜日～金曜日 8:30～17:15
休館日	土曜日・日曜日・国民の休日及び年末年始
所在地	〒038-8585 青森市石江江渡5-1 青森県青森福祉庁舎3階
電話	017-782-7799
FAX	017-782-7228
E-mail	aosise@aosise.com (代表) refere@aosise.com (貸出専用)
ホームページ	http://www.aosise.com/

1 センターからのお知らせ

(1) ご利用ください

「第29回津軽弁の日」一般CD版 全1枚

方言詩人「高木恭三」の命日に開催されております、津軽弁の日。

昨年の模様を収録したCDを、津軽弁の日やるべし会様よりご寄贈いただきました。プレクストークがなくても、CDプレーヤーでのご利用ができます。なお、複製ができませんので、希望者多数の場合は、お待たせしますことをあらかじめご了承ください。

(2) 雑誌の紹介

ご希望をいただいて貸出する図書の外に、定期的にお送りする資料のことを「雑誌」といいます。月刊、週刊、季刊とたくさん発行されております。一度申し込みをされますと、発行のたびにお送りいたします。聞き終わりましたら、ご返却ください。こちらは図書と違い、何タイトルでもご利用いただけます。

今月は「オール読物」を紹介させていただきます。

紹介内容順は、

①雑誌名 ②資料種別(時間・ページ数) ③発行頻度 ④内容です。

①「オール読物」

②デイジー版(約28時間)

③月刊(毎月20日発行)

④小説が中心だが、随筆・紀行文・対談なども多い。小説は、時代小説とミステリが中心で、同じ傾向の雑誌である『小説すばる』『小説新潮』『小説現代』などに比べ、読み切りが多い。毎年3月号と9月号に、直木賞の選評と受賞作品(ダイジェスト版のことが多い)が掲載される。

(3) 青い森通信のご利用について

「青い森通信」は点字版・墨字版・音声版・メール版があります。現在お届けしているものから変更をご希望の方は、お申し出ください。

また、ホームページにも公開しておりますのでご利用ください。

ホームページアドレスは <http://www.aosise.com/>

2 新刊録音図書の紹介

図書番号・書名・著者名・時間数・巻数・原本出版年・内容紹介の順にご紹介します。(デージー図書は時間数、テープ図書は巻数です。書名の前のAの記号は郷土資料を示します。)

【哲学】

- | | | |
|---|----------------------------|--------|
| 1 | 引き寄せの公式 ～「法則」より確実性&再現性が高い～ | |
| | 山富 浩司(やまとみ こうじ) 著 | 4時間49分 |

2015年出版。人生の底辺を舐めていた著者が30年かけてたどりついた、意図的に引き寄せを起こす「引き寄せの公式」を公開。

【歴史】

- | | | |
|---|-----------------------|--------|
| 2 | 清貧の人士土光敏夫 ～その信念と家族の絆～ | |
| | 浜島 典彦(はましま てんげん) 著 | 3時間12分 |

2011年出版。高名な実業家・財界人でありながら、つねに質素な生活を送り、贅沢を嫌った土光。その生き方に新しい時代へのヒントを探る。

【文学】

- | | | | |
|---|------------|---------|-------|
| 3 | A 私の太宰その魅力 | 東奥日報社 編 | 8時間1分 |
|---|------------|---------|-------|

2009年出版。東奥日報夕刊に2009年1月6日～11月19日まで連載した「私の太宰 その魅力」を単行本にまとめました。

4 キメラの刻印 警察庁α特務班 4

六道 慧（りくどう けい） 著 9時間 10分

2016年出版。DVやストーカー、虐待などの犯罪に特化した特任捜査チーム「α特務班」の活躍を描くシリーズ第4弾。

5 蓮の数式

遠田 潤子（とおだ じゅんこ） 著 12時間 47分

2016年出版。不妊治療で婚家から孤立する女と、自らの生い立ちと算数障害に悩む男。愛を忘れた女と愛を知らない男の逃避行がはじまる。

6 深川の風 ～昭和の情話それぞれに～

吉川 潮（よしかわ うしお） 著 6時間 59分

2016年出版。そこには、落語の世界にも描かれている「江戸の人情」が残っていた。「人の温かさ」を思い出させてくれる昭和の下町物語。

7 龍宮の鍵

田中 経一（たなか けいいち） 著 13時間 15分

2016年出版。父が自殺を図ったホテルで素性を隠しながら働く小麦。父はなぜ自殺したのか。金庫に隠された宝物とは。ミステリー小説。

◇ダイジー化した図書 ◇

テープで製作したものを、ダイジー版に編集したものです。

【歴史】

8 A 津軽の大地 ～私の少女時代～

斎藤 かをり（さいとう かおり） 著 3時間 18分

1983年出版。米寿を迎えたオナゴ先生が、ふるさとの山野に感謝をこめて綴る、幼き日の思い出。

9 地球子連れ旅ひとり旅

おそど まさこ 著 7時間40分

1988年出版。トラベルデザイナーの著者による「毎日グラフ」への連載から82篇を収録。「旅が仕事」「旅して考えた」等。

【社会科学】

10 心ゆたかに老いる「おつきあい術」

～みんなと楽しく生きる秘訣～

吉沢 久子（よしざわ ひさこ） 著 4時間19分

2003年出版。老いかた上手の秘訣は心地よい人間関係の貯蓄。おつきあいに戸惑う人の背中を、ちょっと「ひと押し」するアドバイスが満載。

11 A 三浦雄一郎の冒険教育 ～子どもたちに生きぬく力を～

三浦 雄一郎（みうら ゆういちろう） 著 5時間42分

1971年出版。「子供を自然の中に放り出すことこそが最高の教育」を信念に、実践。家族全員でキリマンジェロ大滑降をやりとげた。

12 はばたけ 千羽鶴 ～社会の本～

豊田 清史（とよだ きよし） 著 6時間27分

1982年出版。子どもの手による「原爆の子」の像建立について、その運動の世話人をつとめた著者が綴る実践記録。

13 A 大鰐の昔っこ

大鰐町教育委員会 編 1時間47分

1981年出版。大鰐の歴史を、小さい子供らにもよくわかるように、昔話の体裁で書かれた本。

【文学】

14 短歌一生

上田 三四二（うえだ みよじ） 著 8時間20分

1987年出版。作家のゆるがぬ指標を説く。待望の歌論集。

15 ここのつの話

宇野 信夫（うの のぶお） 著 6時間4分

1982年出版。劇作家・宇野信夫の小説短篇集。「笛吹く少年」「霜夜狸」「祭の日」「ゆく春」「人情噺小判一両」「髑髏妻」「江戸の夢」ほか収録。

16 写楽殺人事件

高橋 克彦（たかはし かつひこ） 著 10時間20分

1983年出版。浮世絵への見識を豊富に盛りこんだ、第29回江戸川乱歩賞受賞の本格推理作。

17 ネコババのいる町で

瀧沢 美恵子（たきざわ みえこ） 著 6時間34分

1990年出版。一時的な失語状態にまで陥った帰国子女が、結婚に至る日々に観た様々な人間模様。芥川賞受賞。

18 鋼の女

下重 暁子（しもじゅう あきこ） 著 7時間

1991年出版。雪国に唄う最後の瞽女・小林ハルの生き方を描き、生命の強さと輝きを訴える感動のノンフィクション。

19 八甲田山死の誘い

梓 林太郎（あずさ りんたろう） 著 6時間44分

1990年出版。長編山岳ミステリー。雪山に潜む恐るべき畏。パーティーを死の彷徨に導いた犯人の驚愕の手口とは。

20 妻一人 娘二人 猫五匹

永 六輔（えい ろくすけ） 著 4 時間 39 分

1973 年出版。旅と食べもの、旅先で会った懐しい人、家族の話など、“非マジメ”に豊かに綴る118編のエッセイ。

21 A 春の夜航

三浦 哲郎（みうら てつお） 著 5 時間 19 分

1985 年出版。三浦哲郎第四随筆集。

22 私はいつでも忙しい

宇野 千代（うの ちよ） 著 3 時間 54 分

1984 年出版。身辺のこと、人との出会い、またなつかしい回想をつづって、いつも前向きに生きてゆく人生の、さわやかなエッセイ集。

23 清貧の思想

中野 孝次（なかの こうじ） 著 7 時間 8 分

1992 年出版。モノとカネにふりまわされ、明け暮れする人生は真に幸福なのか？バブル謳歌の日本に猛省を促した話題のベストセラー。

24 旅人に訊け（きけ）

戸井 十月（とい じゅうがつ） 著 8 時間 6 分

1995 年出版。越境し、交通し、脈動する世界の姿をくっきりと映し出す、力作ノンフィクション。

25 終の夏かは（ついのなつかは）

古越 富美恵（ふるこし ふみえ） 著 7 時間 28 分

1992 年出版。12歳で発病依頼20年、ガンと闘いながら、32年の生涯を閉じた医療ソーシャルワーカーの凄絶なドキュメント。ほか収録。

◇厚労省委託・寄贈録音図書 ◇

【歴史】

26 川島芳子 ～動乱の蔭に～

川島 芳子（かわしま よしこ） 著 5時間42分

2012年出版。清国の王女に生まれ、日本人の養女となって諜報活動などを行なった著者。「男装の麗人」と呼ばれた彼女が、その半生を綴る。

27 佐治敬三 ～へんこつなんこつ～

佐治 敬三（さじ けいぞう） 著 4時間58分

2012年出版。サントリーの社長、会長を務め、ウイスキーを大衆に広めた著者が、学生時代の思い出など、その半生を綴る。

【社会科学】

28 障害者白書 平成28年版

内閣府 編集 6巻／8時間15分

2016年出版。「障害者差別解消法」の施行までの取組を詳しく取り上げるほか、この法律制定の契機ともなった「障害者の権利に関する条約」の批准後の動きや、平成27年度を中心とした日本の障害者施策全体の概況を紹介する。

【芸術・美術】

29 美術、応答せよ！ ～小学生から大人まで、芸術と美の問答集～

森村 泰昌（もりむら やすまさ） 著 7時間57分

2014年出版。美術家として何十年も第一線で活躍してきた森村泰昌が全問入魂。芸術と美の問答集。『ちくま』連載に加筆訂正し単行本化。

30 加藤唐九郎 ～自伝土と炎の迷路～

加藤 唐九郎（かとう とうくろう） 著 6時間29分

2012年出版。現代の名陶工に数えられた著者が、生い立ちや青春時代の彷徨、多彩な人々との出会いと別れ等を綴る。

31 力道山 ～空手チョップ世界に行く～

力道山 光浩（りきどうざん みつひろ） 著 8時間34分

2012年出版。空手チョップで人気となった「日本プロレス界の父」が、相撲界との決別やプロレス修業、苦難の時代などを綴る。

【文学】

32 水上勉 ～わが六道の闇夜～

水上 勉（みずかみ つとむ） 著 5時間10分

2012年出版。社会から虐げられ、宿命に翻弄される者の姿を多く描いた著者が、極貧の生家、寺でのみじめな日々などを綴る。

33 中原中也 ～その頃の生活／日記（一九三六年）他～

中原 中也（なかはら ちゅうや） 著 5時間12分

2012年出版。30歳という若さで世を去った叙情詩人が、幼少期を過ごした金沢の思い出とその頃の生活、亡き弟のことなどを綴る。

34 唐十郎 ～わが青春浮浪伝～

唐 十郎（から じゅうろう） 著 6時間8分

2012年出版。劇団「状況劇場」を旗揚げし、俳優としてテレビや映画にも出演。また、作家としても活躍した著者が、自身の青春時代を綴る。

あんな本こんな本（官能小説）

35 きむすめ開帳

睦月 影郎（むつき かげろう） 著 5時間19分

◇ その他貸出録音資料 ◇

- 明日への声 vol.53 (平成29年2・3月号) 一般CD1枚
- RAB耳の新聞 一般CD1枚
(平成28年10月23日～平成28年11月13日放送分収録)
- ・平成28年10月23日・・・・・・・・・・担当：小田垣 康次
「緊急レポート 視覚障害者と駅ホーム」
- ・平成28年10月30日・・・・・・・・・・担当：木村 友紀
「我が人生を語る 文字と私」
- ・平成28年11月6日・・・・・・・・・・担当：棟方 庸子
「目指せパラリンピック ゴールボールにチャレンジ2016」
- ・平成28年11月13日・・・・・・・・・・担当：秋田 修
「視えないから見えるもの 竹内昌彦氏に聞く」

3 新刊点字図書を紹介

図書番号・書名・著者名・冊数・原本出版年・内容紹介の順にご紹介します。(書名の前のAの記号は郷土資料を示します。)

【哲学】

- | |
|--|
| 1 自分を変える習慣力
～コーチングのプロが教える、潜在意識を味方につける方法～
三浦 将(みうら しょうま) 著 3冊 |
|--|

2015年出版。習慣化が上手くいかないのは、潜在意識の抵抗を受けているから。潜在意識を味方に付け、習慣化を進める方法を伝える。

【歴史】

2 昭和史のかたち

保阪 正康（ほさか まさやす） 著 3冊

2015年出版。「昭和」とはいかなる時代だったのか？ なぜ、どのように、泥沼の戦争へと突き進んだのか？

【技術・工学】

3 あいうえおいしい。 ～おうちごはんのヒント365日～

川津 幸子（かわつ ゆきこ） 著 4冊

2015年出版。「簡単」「基本」「人気」「今が旬」「台所仕事」というテーマにそって、月ごとのごはん作りのヒントとレシピを紹介します。

【芸術・美術】

4 綱の力

九重 貢（こののえ みつぐ） 著 2冊

2011年出版。横綱の道を極めた者として、今こそ伝えたい心技体とは。横綱・千代の富士、現・九重貢が、横綱の秘訣と人生の秘訣を著す。

【文学】

5 一葦集

吉田 成一（よしだ せいいち） 著 2冊

2014年出版。巨星・白石朝太郎と歩んだ吉田成一句論集。序文、大野風柳。

6 大江戸科学捜査八丁堀のおゆう 2 両国橋の御落胤

山本 巧次（やまもと こうじ） 著 4冊

2016年出版。江戸と現代で二重生活を営む、通称おゆう。さる大名家のお家騒動にDNA型鑑定を駆使して挑むが・・・。

7 小松とうさちゃん

糸山 秋子（いとやま あきこ） 著 2冊

2016年出版。52歳の非常勤講師小松の恋と、そんな彼を見守るネットゲームに夢中の年下敏腕サラリーマン宇佐美の憂鬱。

8 スペシャリスト3-4

戸田山 雅司（とだやま まさし） 脚本
相田 冬二（あいだ とうじ） ノベライズ 3冊

2015年出版。冤罪事件の犯人が同僚・千波の夫の殺害であることを探り当てたが、まだ謎が残る。テレビ朝日系ドラマのノベライズ。

9 セラピューティック・ラブ

清 心海（せい しんかい） 著 10冊

2015年出版。セレブ専門で、メディアでも活躍の精神科医・日野倫太郎は、美しい芸者・夢乃と出会い、彼女を診ることに。

10 先生と迷い猫

小林 弘利 脚本 村上 桃子 ノベライズ 3冊

2015年出版。追い払おうとしていた三毛猫が、突然来なくなった。心配で猫探しに出かけるが…。2015年10月公開映画のノベライズ。

11 6月31日の同窓会

真梨 幸子（まり ゆきこ） 著 4冊

2016年出版。「あれ、6月に31日ってあったっけ……」と案内を受け取った後、陽奈子は謎の死を遂げる。

12 くよくよマネジメント

津村 記久子（つむら きくこ） 著 2冊

2016年出版。不器用で、おろおろ、くよくよ、だけど時々しあわせな日々の出来事を綴る。

◇厚労省委託・寄贈点字図書 ◇

【社会科学】

13 13歳からの領土問題

松竹 伸幸（まつたけ のぶゆき） 著 3冊

2014年出版。国境とは何で、どうやって決まるか。尖閣や竹島で様々な主張があるが、何を基準に正しさを判断するか。

【言語】

14 Gon, the Fox ごんぎつね ~UEB版~

新美 南吉（にいみ なんきち） 著

ブレース マイケル 英訳 1冊

2006年出版。新美南吉の童話の英訳。UEB版。

15 The Canterville Ghost

カンタビルの幽霊 UEB版

オスカー・ワイルド 著 2冊

2006年出版。イギリスの劇作家オスカー・ワイルドの、コミカルだが心打たれる物語。UEB版。

16 The Double Life of a Very

Black Cat 二つの名前を持ったネコ UEB版

アラン・ポズナー 著 3冊

2005年出版。サラとピーターに拾われた緑目の黒ネコ。「マーティン」「ティナ」と名づけられ幸せな日々を送っていたが。UEB版。

【文学】

17 あひるの手紙 おはなしみーつけた！シリーズ
朽木 祥（くつき しょう） 作 1冊

2014年出版。ある青年と一年生との文通をほのぼのと描いた幼年童話。

18 西遊後記 1 還の巻 齊藤洋の西遊後記シリーズ①
齊藤 洋（さいとう ひろし） 作 2冊

2013年出版。あの「西遊記」の、その後を語るミステリー・アドベンチャー「西遊後記」第一弾。

19 ゴハおじさんのゆかいなお話 エジプトの民話
デニス・ジョンソン・デイヴィーズ 再話
千葉 茂樹（ちば しげき） 訳 1冊

2010年出版。ゆかいなお話が15編の入った低学年向けの一冊。

20 「エルマーのぼうけん」をかいた女性ルース・S・ガネット
前沢 明枝（まえざわ あきえ） 著 2冊

2015年出版。『エルマーのぼうけん』がどのようにして生まれたのか、
『エルマーのぼうけん』を書いたのはどんな人だったのか…。

21 なんでももってるく？>男の子
イアン・ホワイブラウ 作
石垣 賀子（いしがき のりこ） 訳 1冊

2010年出版。大金持ちでなんでも持っている男の子が、ごくふつうの男の子と遊んだら？ 友だちの大切さをさりげなく伝える楽しい物語。

あんな本こんな本（官能小説）

22 甘くとけあう 川奈 まり子 著 4冊

◇その他貸出点字資料 ◇

- ・心の糧 曹洞宗宗務庁 発行
- ・月刊東洋療法 全日本鍼灸マッサージ師会 発行
- ・にってんボイス 日本点字図書館 発行
- ・県民だよりあおもり 青森県 発行
- ・広報あおもり 青森市 発行
- ・あおもり市議会だより 青森市 発行
- ・点字毎日 毎日新聞社 発行
- ・赤旗 日本共産党 発行

4 おすすめ図書の紹介

昨年、永六輔さんがあの世に旅立たれました。ラジオのパーソナリティ、「上を向いて歩こう」の作詞家として著名な方でした。センターにも著作があり、長く読まれておりますのでご紹介したいと思います。

永六輔さんといえば、個人的には「浅田飴のど飴のおじさん」なのですが、タレント、随筆家、放送作家と実に多彩な経歴をお持ちです。

今回は、カセットがあるものを選んでおります。この機会にどうぞご利用ください。

- 1 「大往生」(だいおうじょう) 2冊/3巻/3時間51分
人はみな必ず死ぬ。死なないわけにはいかない。それなら、人間らしい死を迎えるために、深刻ぶらずに、もっと気楽に「老い」「病い」、そして「死」を語りあおう。本書は、全国津々浦々を旅するなかで聞いた、心にしみる庶民のホンネや寸言をちりばめつつ、自在に書き綴られた人生の知恵。死への確かなまなざしが、生の尊さを照らし出す。

2 「夫と妻」 2冊／3巻／3時間24分
 「もっと粹に生きなくちゃ」一夫婦関係・男女関係の不思議さ、おもしろさをテーマに、ご存じ、六輔辻説法が冴えわたる。辛淑玉さん・中山千夏さんとの対談や、淡谷のり子さんの追悼講演には、著者だけが知るエピソードがふんだんに。同時刊行の『親と子』とあわせ、人間関係のタテヨコを縦横に語る紙上バラエティ。

3 「めぐりあい」～七円の唄誰かとどこかで～ 2冊／3巻／5時間51分
 昭和42年から続いている、TBSラジオ番組「誰かとどこかで」に全国から寄せられたはがきの中から厳選された、心洗われる便りを1冊にまとめる。2001年刊「ことづて」に続く「七円の唄」シリーズ第6弾。

5 サピエ図書館人気図書ランキング

サピエ図書館で、12月に人気のあった図書ベスト3をご紹介します。貸出希望の方は、当センターまでご連絡ください。

【デイジー図書】

1位	長流の畔 流転の海 第8部	宮本 輝 著	12時間34分
2位	危険なビーナス	東野 圭吾 著	11時間58分
3位	陸王	池井戸 潤 著	20時間3分

【点字図書】

1位	コンビニ人間	村田 沙耶香 著	2冊
2位	朝が来る	辻村 深月 著	5冊
3位	人生の迷いが消えるアドラー心理学のススメ	向後 千春 著	2冊

6 2月のカレンダー

センター関連の行事等をご紹介します。

- 図書選定委員会 15日
- センター運営委員会 24日
- 図書整理日 28日
- 避難訓練 第4週